



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年1月30日

上場会社名 南海辰村建設株式会社

上場取引所 東

コード番号 1850 URL <http://www.nantatsu.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 猪崎 光一

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 北村 聡

TEL 06(6644)7805

四半期報告書提出予定日 平成26年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	30,935	18.4	365	△39.5	275	△48.1	219	△61.5
25年3月期第3四半期	26,123	2.6	604	△15.5	530	△11.9	569	43.2

(注)包括利益 26年3月期第3四半期 233百万円 (△59.0%) 25年3月期第3四半期 570百万円 (54.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	0.76	—
25年3月期第3四半期	1.97	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	36,396	5,794	15.9
25年3月期	34,186	5,560	16.3

(参考)自己資本 26年3月期第3四半期 5,794百万円 25年3月期 5,560百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	—	—	0.00	0.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	41,800	14.0	690	△9.5	570	△13.9	460	8.0	1.60

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

26年3月期3Q	288,357,304 株	25年3月期	288,357,304 株
26年3月期3Q	57,782 株	25年3月期	57,782 株
26年3月期3Q	288,299,522 株	25年3月期3Q	288,299,522 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報)	7
4. 補足情報	8
生産、受注及び販売の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府および日銀の財政金融政策を背景として、企業収益が改善に向かうなど、景気は緩やかに回復してきたものの、海外経済の動向や消費税率の引上げに伴う下振れリスクが存在するなど、景気の先行きについては注視が必要な状況のまま推移いたしました。

この間、建設業界におきましては、補正予算の効果もあり、公共投資は堅調に推移いたしましたものの、労務単価の上昇や建材価格の高止まりの影響により厳しい経営環境が続いてまいりました。

このような状況の下、当社グループでは平成24年度を初年度とする「3カ年経営計画」の基本方針にもとづき、「目標受注工事高の確保」および「目標利益の達成」に向けて取り組んでまいりました。また、平成25年10月1日付で電気工事における原価削減と受注能力の向上を目的として、株式会社京阪電気商会の全株式を取得して連結子会社といたしました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は前年同四半期に比べ18.4%増の309億35百万円、営業利益は前年同四半期に比べ39.5%減の3億65百万円、経常利益は前年同四半期に比べ48.1%減の2億75百万円、四半期純利益は前年同四半期に比べ61.5%減の2億19百万円となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

なお、セグメント利益は四半期連結損益計算書における営業利益と対応しております。

(建設事業)

受注工事高が増加したこと等により、売上高は前年同四半期に比べ16.6%増の300億73百万円となり、建設コストの上昇等により、セグメント利益は前年同四半期に比べ72.1%減の1億71百万円となりました。

(不動産事業)

販売用不動産を売却したこと等により、売上高は前年同四半期に比べ159.4%増の8億61百万円、セグメント利益は前年同四半期に比べ2億1百万円(1,411.2%)増の2億15百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間の資産合計は、現金預金が増加したものの、受取手形・完成工事未収入金等が増加したこと等により、前連結会計年度に比べ22億9百万円増の363億96百万円となりました。

負債合計は、支払手形・工事未払金等が増加したものの、借入金が増加したこと等により、前連結会計年度に比べ19億75百万円増の306億2百万円となりました。

純資産合計は、四半期純利益2億19百万円を計上したこと等により、前連結会計年度に比べ2億33百万円増の57億94百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年10月30日に公表いたしました平成26年3月期の連結業績予想につきましては、変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	4,237	2,175
受取手形・完成工事未収入金等	17,148	20,596
販売用不動産	421	190
未成工事支出金	129	686
不動産事業支出金	48	48
材料貯蔵品	71	66
繰延税金資産	37	31
その他	642	976
貸倒引当金	△45	△87
流動資産合計	22,691	24,685
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物（純額）	2,830	2,763
土地	7,397	7,546
その他（純額）	108	86
有形固定資産合計	10,336	10,397
無形固定資産	105	153
投資その他の資産		
破産更生債権等	2,391	2,398
繰延税金資産	132	138
その他	617	714
貸倒引当金	△2,088	△2,091
投資その他の資産合計	1,053	1,160
固定資産合計	11,495	11,710
資産合計	34,186	36,396

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	13,881	13,047
短期借入金	8,518	12,676
未成工事受入金	774	611
完成工事補償引当金	35	23
工事損失引当金	162	189
賞与引当金	101	45
その他	709	781
流動負債合計	24,183	27,374
固定負債		
長期借入金	2,958	1,789
退職給付引当金	1,299	1,236
役員退職慰労引当金	3	3
その他	181	198
固定負債合計	4,442	3,227
負債合計	28,626	30,602
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,000	2,000
資本剰余金	1,703	1,703
利益剰余金	1,850	2,069
自己株式	△2	△2
株主資本合計	5,550	5,770
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9	23
その他の包括利益累計額合計	9	23
純資産合計	5,560	5,794
負債純資産合計	34,186	36,396

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
売上高	26,123	30,935
売上原価	24,198	29,080
売上総利益	1,924	1,854
販売費及び一般管理費	1,319	1,488
営業利益	604	365
営業外収益		
受取利息	24	7
受取配当金	4	4
寄付金収入	—	10
その他	11	14
営業外収益合計	39	36
営業外費用		
支払利息	99	111
その他	14	15
営業外費用合計	114	126
経常利益	530	275
特別利益		
貸倒引当金戻入額	120	—
特別利益合計	120	—
税金等調整前四半期純利益	650	275
法人税、住民税及び事業税	83	57
法人税等調整額	△2	△1
法人税等合計	81	56
少数株主損益調整前四半期純利益	569	219
四半期純利益	569	219

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	569	219
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	0	14
その他の包括利益合計	0	14
四半期包括利益	570	233
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	570	233
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント		
	建設事業	不動産事	計
売上高			
外部顧客への売上高	25,790	332	26,123
セグメント間の内部売上高 又は振替高	6	9	15
計	25,796	341	26,138
セグメント利益	613	14	627

当第3四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント		
	建設事業	不動産事業	計
売上高			
外部顧客への売上高	30,073	861	30,935
セグメント間の内部売上高 又は振替高	6	9	15
計	30,079	870	30,950
セグメント利益	171	215	387

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位: 百万円)

利益	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
報告セグメント計	627	387
全社費用(注)	△22	△21
四半期連結損益計算書の営業利益	604	365

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

(1) 部門別売上高明細表

区分		前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)		比較増減 (△)	
		金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	増減率 (%)
建設事業	建築	18,379	70.3	22,889	74.0	4,510	24.5
	土木	6,239	23.9	6,453	20.8	214	3.4
	電気	1,171	4.5	729	2.4	△441	△37.7
計		25,790	98.7	30,073	97.2	4,282	16.6
不動産事業		332	1.3	861	2.8	529	159.4
合 計		26,123	100	30,935	100	4,812	18.4

(2) 受注状況

区分		前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)		比較増減 (△)	
		金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	増減率 (%)
受注工事高	建築	21,858	70.7	24,583	73.6	2,725	12.5
	土木	7,525	24.4	7,587	22.7	61	0.8
	電気	1,510	4.9	1,221	3.7	△288	△19.1
合 計		30,893	100	33,392	100	2,499	8.1
繰越工事高	建築	24,014	77.0	25,798	78.9	1,784	7.4
	土木	6,552	21.0	6,285	19.2	△266	△4.1
	電気	608	2.0	602	1.9	△6	△1.1
合 計		31,175	100	32,686	100	1,510	4.8

(注) 1 当社グループでは建設事業以外は受注生産を行っておりません。

2 当社グループでは生産実績を定義することが困難であるため「生産の状況」は記載しておりません。

以 上